



奈良県感染症情報

令和元年 第 49 週(12 月 2 日～ 12 月 8 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザの流行が始まっています

今週の概要

- 病原体(ウイルス)検出情報(11月)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	7.91	(7.12)	↑	↑	↑	↑
2	インフルエンザ	3.69	(2.04)	↑↑	↑↑	↑↑	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	1.41	(1.85)	→	↓	→	↑↑
4	伝染性紅斑	1.29	(0.88)	↗	↑	→	↓
5	RSウイルス感染症	0.79	(1.06)	→	↓	→	↗

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↓**やや減少、**↓↓**減少

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの報告数が増加を続けています。県内全域、ほぼ全ての年代の患者について報告があります。まだインフルエンザの予防接種を受けていない方は、早めに接種するようにしましょう。また、マスクの着用、帰宅後の手洗い・うがいなど、一般的な感染症予防を行いましょ。

伝染性紅斑(リンゴほっぺ病)の報告数が増加しています。感染力(ヒトにうつす力)は、頬に紅い発疹が出現する7~10日ほど前の微熱や風邪のような症状などが見られる時期に強くなっています。感染しても、ほとんどの場合は軽い症状ですみますが、妊婦の方は注意が必要です。妊婦の方が感染すると、胎児の異常や流産を引き起こす場合がありますので、風邪のような症状のあるヒトとの接触を避けるようにしてください。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(令和元年 11 月) ◆

*ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
EB		1			突発性発疹(1)
エコー	18	3			急性扁桃炎(3)
エコー	25	1	1		感染性胃腸炎(1)、HPeV感染疑い(1)
エコー	30	2			無菌性髄膜炎(2)
コクサッキーB群	5	1			胃腸炎(1)
単純ヘルペス	1	1			ヘルペス歯肉口内炎(1)
ノロ	G I .5	1			感染性胃腸炎(1)
ライノ		6			上気道炎(1)、ビールス性肺炎(1)、不明熱(1)、気管支炎(1)、急性上気道炎(2)
ライノ	A	2			急性鼻咽頭炎(1)、気管支炎(1)
ライノ	B	1			扁桃炎(1)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 1 年 第 49 週 12 月 2 日 ~ 8 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	203 (3.69)	92 (6.57)	19 (1.36)	22 (2.00)	68 (6.80)	1 (0.50)	1 (0.25)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	27 (0.79)	3 (0.33)	1 (0.11)	17 (2.43)	4 (0.67)		2 (1.00)	
咽頭結膜熱	15 (0.44)	2 (0.22)	2 (0.22)	8 (1.14)	3 (0.50)			
A群溶連菌咽頭炎	48 (1.41)	4 (0.44)	8 (0.89)	17 (2.43)	14 (2.33)	2 (2.00)	3 (1.50)	
感染性胃腸炎	269 (7.91)	41 (4.56)	74 (8.22)	52 (7.43)	92 (15.33)	3 (3.00)	7 (3.50)	
水痘	14 (0.41)	1 (0.11)	9 (1.00)	2 (0.29)	1 (0.17)		1 (0.50)	
手足口病	25 (0.74)	7 (0.78)	3 (0.33)	8 (1.14)	3 (0.50)		4 (2.00)	
伝染性紅斑	44 (1.29)	18 (2.00)	16 (1.78)	4 (0.57)	6 (1.00)			
突発性発しん	14 (0.41)	3 (0.33)	3 (0.33)	2 (0.29)	4 (0.67)		2 (1.00)	
ヘルパンギーナ	3 (0.09)			1 (0.14)			2 (1.00)	
流行性耳下腺炎	1 (0.03)			1 (0.14)				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	9 (0.90)	3 (1.00)	1 (0.33)	5 (2.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)				2 (2.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市2、郡山1、中和1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症2件(奈良市1、中和1)
5類感染症	梅毒1件(中和1)

❖ 第49週のトピックス ❖

◆昭和37~53年度生まれの男性の方へ~生まれてくる赤ちゃんを守る“風しん対策”
(政府インターネットテレビ)

<https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg19934.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			7	3	5	3	5	8	7	6	13	25		1	2	6		2			93	5936
	女			4	3	3	4	10	6	8	12	16	21	2	1	8	5	4	2	1		110	6172
RSウイルス感染症	男	1	1	12	1	1							1									17	1034
	女		2	4	1	2			1													10	906
咽頭結膜熱	男			3	2	2																7	446
	女			2																		8	315
A群溶連菌咽頭炎	男				3	6	2		3	2	2	2	2		2							24	1559
	女				1	2	2	1	4	2	5	3	3		1							24	1195
感染性胃腸炎	男		4	31	25	18	19	8	14	8	6	3	6	3	12							157	4336
	女	2	6	22	10	13	11	12	4	8	6	1	2	1	14							112	3920
水痘	男		1					1	2	3	1		1									6	216
	女																					8	162
手足口病	男			2	6	1	1		2													12	1733
	女			4	2	2	2	2	1													13	1459
伝染性紅斑	男				2	2	2	3	2	3	1	1										14	393
	女			2	3	3	3	8	5	1	4		1									30	373
突発性発しん	男	1	2	3	1																	7	352
	女		4	2		1																7	274
ヘルパンギーナ	男					1		1						1								3	435
	女																						402
流行性耳下腺炎	男									1												1	44
	女																						41
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男						1							1		3						5	145
	女														2		1					4	137
細菌性髄膜炎	男																						9
	女																						7
無菌性髄膜炎	男																						12
	女																						9
マイコプラズマ肺炎	男		1																			1	34
	女			1																		1	37
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						46
	女																						35

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

